

通信についてのこぼなし



最近ニュースでVPNインシデントのニュースを見たよ。VPNって大丈夫なの？

VPNへログインする為のIDやパスワードが漏洩していたね。



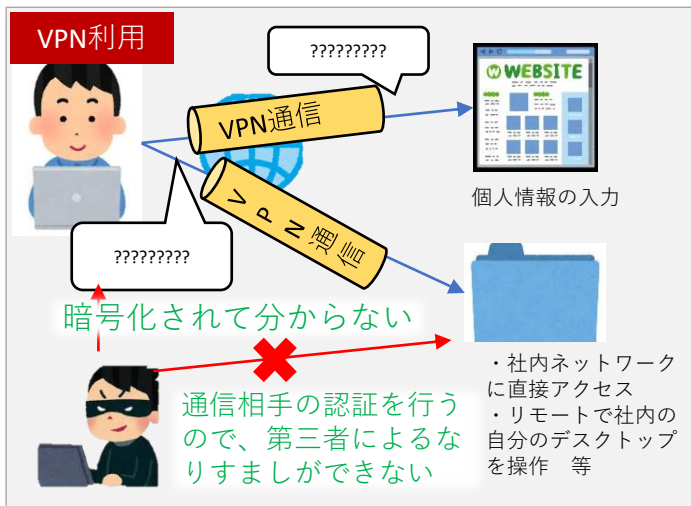
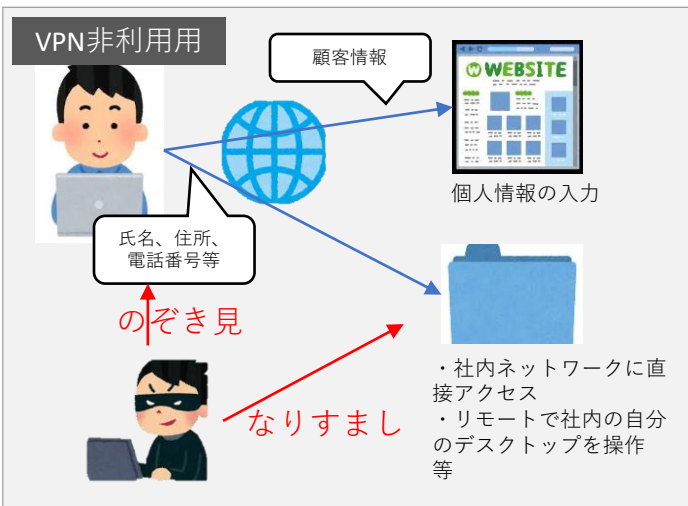
VPN (インターネットVPN) の利用認証のためのID・パスワードの漏洩が発生

- 2018年3月：オンラインゲームを運営する企業グループ傘下の子会社にて、VPNを経由してサーバに不正アクセスが発生。攻撃者は社内チャットからVPNにログインするための情報が収集された。
- 2020年8月：VPN製品の脆弱性のアップデートをしなかった企業がその脆弱性をつかれ、機械内に保管されていたVPNログインの為のID・パスワードの漏洩が報告されている。

そもそも

VPN (インターネットVPN) とは

インターネットVPN(Virtual Private Network)とは、専用線を引くよりも安価に、インターネット線を使って高セキュリティに通信ができることにより、カフェや自宅やどこからでも会社への安全な通信が出来るようになっており、ノマドワーカーやテレワーカーの利便性が上がっています。



※インターネットVPNの図です。

しかし、冒頭のニュースのように、インターネットVPNのID・パスワード自体が漏れてしまうと、第三者が社内ネットワーク等にアクセスできてしまうんじゃ。

とくじのVPNはID・パスワードよりも強い認証方法を採用しておるんじゃ！

えっ！怖いなあ。

へえ！

え！

裏面へ続く

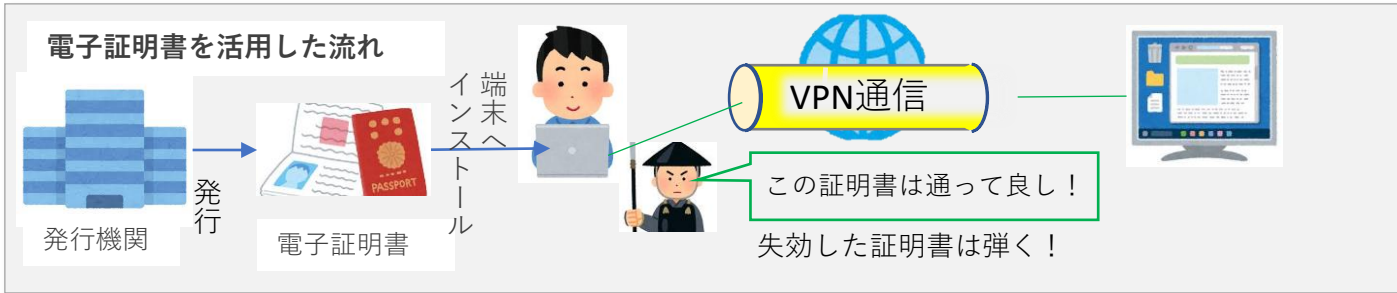
とくじのVPNの認証方法

とくじの認証方法は、電子証明書を利用。ID/パスワードよりも強い。

電子証明書とは

個人ごとに発行されるパスポートのようなものです。その証明書をご自身のパソコンにインストールすることで、そのPCからの接続を許可します。

この仕組みは、ネットバンキングでも導入されています。



更に、VDIへのログイン時にID/パスワードで認証！【二要素認証】

VDI



①電子証明書



②VDIログインのID・パスワード

ちなみに、ネットバンキングでは更にワンタイムパスワードを活用した三要素認証になっています。

ネットバンキング



①電子証明書



②サイトログインのID・パスワード



③ワンタイムパスワード



これなら安心だね！

そうじゃよ。だから、とくじのVDIをご利用頂いている方には、業務を行う際は、VPN+VDI環境で作業をしてもらうと安心なんじゃよ！




電子証明書をインストールした端末の紛失や、退職等による電子証明書失効時は、お早めにご連絡下さい。

ちなみに

フリーWifiは何故危険と言われる？

フリーWifiとは公衆無線LANとも言われ、LANとは「Local Area Network（同一の敷地または建物内等に構築されたネットワーク）」です。同じLANに繋がっている端末同

士だからこそ出来るしまう事があるんじゃ。また、フリーWifiは暗号化されていないものもあるぞ。

- 
1. 同一LAN内のPCを盗聴
→ PCにファイアウォールを入れよう！
 2. LAN内に流れているパケットを見て解析できる。
→ VPNで暗号化通信をしよう！

他にも、偽のWifiスポットを用意される事もあり、要注意じゃ！

『ノートン技術者が！フリーWifiをハッキングしてみた。』
(2:57)



<https://www.youtube.com/watch?v=aQ2MNHxYxVcg>